

信託について知ろう

- 1 教材名：信託について知ろう
- 2 目標：信託の意味について理解する
- 3 学習展開：45分

	スライド	教師の主発問・指示	留意点
導入		<p>1 信託の意味について知ろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペットを飼っている経験から、家族にとって、大切なものであることを確認する。 <p>問題を読み、線でむすびましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読みましょう」を音読し、信託についてイメージさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・テキストを紙かデータで配付する。 ・経験から、ペットと大切なものとの関わりを發表させる。 ・答えを確認する。(答えのスライドの提示) ・「大切なもの」「誰のために」「どうしてほしいか」「信頼できる人」について、自分に当てはめて考えさせる。
展開		<p>2 信託銀行の仕事について知ろう</p> <p>イラストを見て線で結びましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・答えを確認し、キーワードをおさえながら、信託銀行のしごとについて理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お金の動きを指でなぞらせ、キーワードを確認していく。 ・答えを確認する。(答えのスライドの提示) ・信託銀行の仕事について、キーワードを使って説明させ、理解できているか確認する。
		<p>3 信託の特徴について知ろう</p> <p>自分だったらどのように信託を使いたいか考えましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書いた意見とその理由を發表させ、意見交換させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・難しい場合は、答えのスライドで例示を示し、イメージさせてから考えさせる。 ・(例A) を示し意見を交換させる。 ・下記のような答えの説明を補足する。 <p>自分で実現したいものごと(思い)を、誰かを信頼して託すと信託の形になります。児童・生徒は委託者となり、例えば、Aは植物係を、Bは図書係を、Cは給食係を受託者として、ものごとを託して、その係が行ったことの利益・恩恵を受けます。</p>
まとめ		<p>4 信託のいろいろについて知ろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・信託の名前を一緒に言う。 <p>文章を読み、線で結びましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・信託にはいろいろなものがあることを知り、自分の身の回りとの関わりがあることについて發表させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・答えを確認する。(答えのスライドの提示) ・まとめとしてサイトの利用可 一般社団法人信託協会の「信託クイズ」 https://www.shintaku-kyokai.or.jp/special/check/ <ul style="list-style-type: none"> ・信託の仕組みについて説明させ、感想を書かせる。